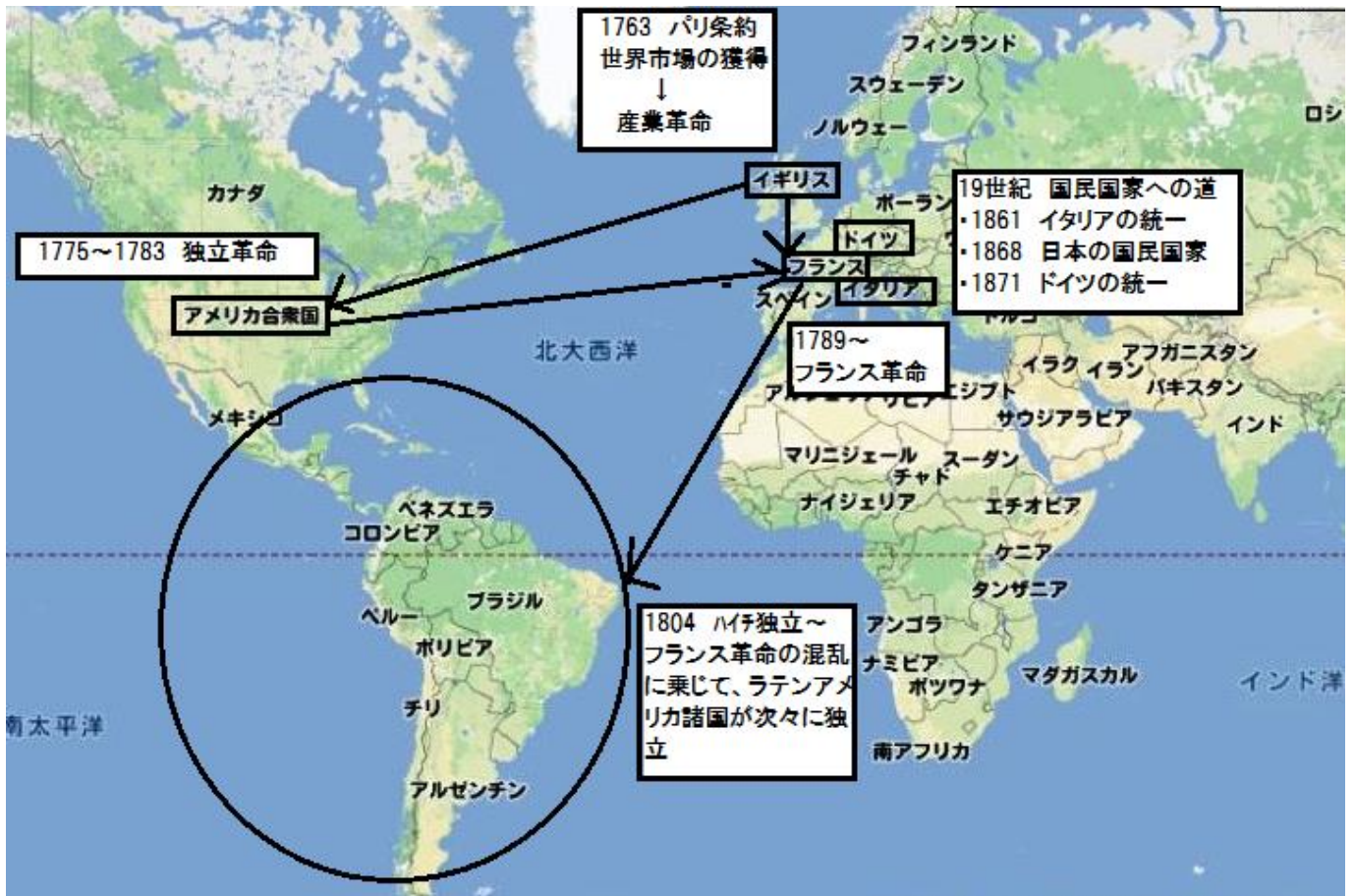


近現代史(2)「環大西洋革命概観／イギリス産業革命」



- 【1】 [① 産業革命] …イギリスが七年戦争後のパリ条約(1763)で世界市場を獲得し、産業革命開始！！  
 ○産業革命の条件は[② 資本蓄積] + [③ 労働力の創出] + [④ 世界市場]の獲得
- 【2】 [⑤ 独立革命] …イギリス本国が世界市場の獲得により植民地アメリカで課税を強化→アメリカ独立革命！  
 ○植民地アメリカではフランスの脅威がなくなり、本国を頼る必要がなくなる。  
 ○イギリス本国はフランスの脅威がなくなり、課税を厳格化。以前は「⑥ 有益なる怠慢」。  
 ○フランスはイギリスへの報復のため、植民地アメリカ側に立ち参戦！ →財政難に陥る。
- 【3】 フランス革命…産業革命の工業製品の流入と独立革命参戦の戦費で経済混乱→フランス革命  
 ○重税に苦しむ[⑦ 第三身分](平民)が暴発し全国各地で農民が領主を襲撃。  
 ○ナポレオンが台頭し[⑧ 帝政]。ヨーロッパ対外征服に乗り出すが、敗退。  
 ○フランス革命後は[⑨ ウィーン体制]が敷かれ、[⑩ 保守反動]の時代となる。
- 【4】 フランス革命による植民地本国の混乱に乗じて、[⑪ ラテンアメリカ諸国]が独立。  
 ○ウィーン体制を敷く[⑫ メッテルニヒ]はスペイン・ポルトガルを支援。  
 ○アメリカは西欧の干渉を嫌い、ヨーロッパと新大陸で相互不干渉の[⑬ モンロー主義]を唱える。  
 ○イギリスはラテンアメリカを市場とするため、[⑭ カニング外交]を展開して独立を支援。
- 【5】 ナポレオン戦争により[⑮ ナショナリズム]が昂揚し、国家統一が目指される。  
 ○ナポレオンの征服は、自由・平等のフランス革命精神を被征服地の諸民族に広めた。自由の精神は専政に対する抵抗、他国の支配からの独立など、ナポレオンの支配下諸国民のナショナリズム、反ナポレオン運動を生み出した。⇒フィヒテ『⑯ ドイツ国民に告ぐ』(プロイセン)、[⑰ カルボナリ](イタリア)

**【イギリス産業革命】**

1. 産業革命の歴史的意義とは何か。

- (1)生産技術の進歩…[① マニファクチュア] (工場制手工業)から[② 工場制機械工業]へ  
 (2)産業資本主義社会の成立…小規模な独立生産者が競争によって二大階級([③ 資本家]・[④ 労働者])に分解

2. イギリスが世界で最初に産業革命に成功したのはなぜか。

(1)[⑤ 資本蓄積]

- ・スペイン戦争後のユトレヒト条約で独占的奴隷供給権を獲得し、砂糖貿易とともに莫大な利潤を獲得。リヴァプールやマンチェスターに資本が蓄積され、産業革命の要因となった。

(2)[⑥ 労働力]の創出

- ・[⑦ 農業革命]によって三圃式農業から[⑧ 四輪作法]に変化し穀物生産量の増加。地主が穀物生産のための土地を集積するため、議会立法のかたちで合法的かつ大規模に[⑨ 第二次囲い込み]を展開。
- ・土地を失った農民が工場制機械工業の[⑩ 労働者]となり、産業革命の要因の一つになる。

(3)[⑪ 世界市場]

- ・植民地獲得戦争に勝利！アメリカ・インドに世界市場を獲得する。
- ・[⑫ 七年戦争]  
 →アメリカでは・・・フレンチ=インディアン戦争  
 →インドでは・・・プラッシーの戦い。

3. 具体的な発明

(1)技術部門

→「ジョン は 握力(あ・く・) ホイ」と覚えろ！

⑬	ジョン=ケイ	飛び杼	機を織る
⑭	ハーグリーブズ	ジェニー紡績機	糸を紡ぐ
⑮	アークライト	水力紡績機	
⑯	クロンプトン	ミュール紡績機	
⑰	カートライト	力織機	機を織る
⑱	ホイットニー	綿繰り機	綿を摘む

(2)動力部門

- ・[⑲ ニューコメン]…蒸気機関
- ・[⑳ ワット]…蒸気機関改良

(3)交通革命

- ・[㉑ フルトン]…蒸気船
- ・[㉒ トレヴィシック] …蒸気機関車発明
- ・[㉓ スティーブンソン]…蒸気機関車実用化 ロコモーション号：ストックトン・ダーリントン間